

新型軽商用 EV を 2024 年春に発売 ～「N-VAN」の特徴を生かし、商用から個人ユースまで対応する軽バン EV～

Honda は、商用からホビー用途まで、幅広いニーズに対応するクルマとしてご好評をいただいている Honda の軽バン「N-VAN（エヌバン）」をベースとした、新型軽商用 EV（電気自動車）を 2024 年春に発売します。



「N-VAN」ベースの軽商用 EV（プロトタイプ）

Honda は、2050 年に Honda が関わる全ての製品と企業活動を通じたカーボンニュートラルの実現を目指しています。この実現に向けて、四輪車においては、2030 年までにグローバルで 30 種類の EV 展開を予定しています※。

その中で日本市場においては、人びとの生活を支え暮らしに欠かせないクルマとして重要な軽自動車があり、EV の普及にあたっては優先して取り組むべき領域だと考えています。中でも商用車は、環境負荷低減の観点で企業の電動化に対するニーズが非常に高いことから、Honda はまず、軽商用 EV を皮切りに軽 EV を展開していきます。

新型軽商用 EV は、2018 年の発売以来着実な実績を積み重ねた軽商用バンである N-VAN をベースとしています。N-VAN は、大容量の荷室空間と、助手席側のセンターピラーレスが実現する荷室空間の使い勝手の良さ、アレンジカの高さが特長で、仕事も趣味も自分らしく生活を楽しみたいというお客様ニーズに対応するクルマとしてご好評をいただいています。



【ご参考】現行 N-VAN
助手席ピラーレスが実現する大開口

新型軽商用 EV は、この使い勝手を踏襲しながら、EV ならではの高い静粛性や、ストップ&ゴーの多い交通環境に適した、力強い加速を実現します。これにより、近年需要の高まる街中でのラストワンマイル配送などの商用利用に加え、個人のお客様の日常使いにも柔軟に対応する、日本の暮らしになじむ EV となることを目指しています。

EV において課題となる航続距離についても 200km を目標としており、商用利用はもちろん、日々の買い物や通勤・通学、趣味活用などに十分対応する実用性を兼ね備えます。また、価格についても、ガソリン車と同等の 100 万円台からの設定とすることで、カーボンニュートラルの実現に向けて EV の普及を進めます。

今後、2024 年春の発売に向け、さまざまなビジネス現場における実用性の検証を予定しており、これを通じて軽商用 EV としてより一層使い勝手を磨き上げ、商品性を高めていきます。

※ 2022 年 4 月 12 日発表ニュースリリース 四輪電動ビジネスの取り組みについて
<https://www.honda.co.jp/news/2022/c220412.html>

お客様からのお問い合わせは、「お客様相談センター0120-112010」へお願い致します。
いいふれあいを